

吉田小学校

テーマ 人と地域とつながる学校づくり

～人を思いやり、地域の人とつながろうとする子を目指して（1年次）～

- ・お世話になってきた人とつながる活動や行事を充実することで、人を思いやる心を育む。
- ・地域とつながる防災学習を展開することで、地域の人とつながろうとする心を育てる。

1 人を思いやる心を着実に育むために

- コミュニケーション力を育む活動「よしよしタイム」（生活科・社会科・総合・特別活動）の充実
 - ・「よしよしタイム」を土台に、人との関わりを大切にした学習を行い、積極的に人と関わろうとする心を育む。
- 「う・my 弁当の日」の活動を充実させる。（生活科・家庭科・特別活動）
 - ・家族の一員としての役割に気づく。それを実践できるようにする。
- 「十歳のつどい（4年生）」の行事を充実させる。
 - ・今の自分と将来の夢について考え、これからの生き方について考える。
- 「ありがとうの日」の活動を充実させる。
 - ・お世話になった地域の方々へ感謝の気持ちをもつ。
- 児童会を中心に縦割り活動を充実させる。
 - ・運動会での4色対抗
 - ・さざなみ集会での縦割り活動



《よしよしタイムの様子》

2 地域とつながろうとする心を育むために

- 地域とつながる「防災学習」を展開する。
 - ・地域とつながる系統的な防災学習を構想する。
 - 1年：学校の安全 2年：通学路の安全 3年：家族の避難・家の家具の固定
 - 4年：家族の災害への備え 5年：避難ルートマップの作成
 - 6年：避難所設営訓練
 - ・コミュニティー、校区中学生、保育園、町内会、おやじの会、保護者との連携組織を作り、春日神社への津波避難訓練や避難所設営訓練を実施したり、地域の防災関連行事に参加したりする。
- 地域の方とつながる活動を充実させる。
 - ・地域の方を講師に招いて指導を受けるクラブを多く設定する。
 - ・教科指導の中で、地域の人を講師として招聘したり、地域の施設を見学したりする場を多く設定する。



《地震避難訓練の様子》